

自治体による空飛ぶクルマ構想発表会8月2日開催

Edited By LogisticsToday On 2019/07/11

国土交通省は11日、災害時の救急搬送や迅速な物資輸送を想定した「空飛ぶクルマ」の民間による構想を、自治体が後押ししやすくする環境整備の一環として、「空の移動革命」に向けた自治体による構想発表会を8月2日に開催すると発表した。

空の移動革命に向けた官民協議会で議論を重ね、昨年12月にロードマップをまとめた。これに基づいて制度などの議論を進めていくには自治体と民間事業者の連携による「具体的なサービスの提供を想定した実証実験」を行うことが不可欠だとして、意欲的に取り組む都道府県による構想を発表会を行うことで、空飛ぶクルマの実現を後押しする。

発表会は8月2日17時30分から虎ノ門ヒルズで行うが、詳細な参加方法や発表する自治体の情報は7月22日までに決める。

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>

URL to article : <http://www.logi-today.com/346480>

Copyright © 2019 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.